

平成27年度

監 査 報 告 書

山梨市監査委員

# 目 次

## 【定期監査】

1	監査の概要	1
(1)	監査の種類	1
(2)	監査の対象	1
(3)	監査の範囲	1
(4)	監査の期間	1
(5)	監査の方法	1
2	監査の結果	1
(1)	一般会計	2
(2)	国民健康保険特別会計	13
(3)	後期高齢者医療特別会計	15
(4)	交通・火災災害共済事業特別会計	16
(5)	下水道事業特別会計	17
(6)	浄化槽事業特別会計	18
(7)	介護保険特別会計	19
(8)	居宅介護予防支援事業特別会計	20
(9)	簡易水道事業特別会計	21
(10)	活性化事業特別会計	22
(11)	水道事業会計	23
(12)	病院事業会計	25

## 【財政援助団体等に関する監査】

### <財政援助団体>

1	監査の概要	27
(1)	監査の種類	27
(2)	監査の対象	27
(3)	監査の範囲	27
(4)	監査の着眼点	27
(5)	監査対象団体の概要	27
2	監査の結果	28

<出資団体>

1	監査の概要	29
(1)	監査の種類	29
(2)	監査の対象	29
(3)	監査の範囲	29
(4)	監査の着眼点	29
(5)	監査対象団体の概要	29
2	監査の結果	31

<指定管理者>

1	監査の概要	32
(1)	監査の種類	32
(2)	監査の対象	32
(3)	監査の範囲	32
(4)	監査の着眼点	32
(5)	監査対象団体の概要	32
2	監査の結果	34

- ⑨ 1. 本書において文中及び表中に表示する比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入とした。従って、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合がある。
2. 収入率とは、予算現額に対する収入済額の割合。執行率とは、予算現額に対する支出済額の割合のことである。

梨 監 査 第 2 - 2 号  
平成 2 8 年 2 月 2 2 日

山 梨 市 長      望 月 清 賢 様  
山梨市議会議長      古 屋 弘 和 様

山梨市監査委員      松 下 慶 麿  
山梨市監査委員      大 竹 裕 子

平成 2 7 年度定期監査及び財政援助団体等監査の結果について（提出）

地方自治法第 1 9 9 条第 1 項、第 4 項及び第 7 項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果に関する報告を次のとおり提出します。



## 【定期監査】

### 1 監査の概要

#### (1) 監査の種類

地方自治法第199条第4項に基づく監査

#### (2) 監査の対象

実施日	課名及び施設名など
平成27年11月16日	農林課 環境課 財政課 管財課 下水道課 議会事務局
〃 11月20日	生涯学習課 会計課 秘書人事課 三富支所 介護保険課 晴風園
〃 11月24日	社会福祉協議会 市民課 税務課 牧丘支所 福祉課
〃 11月27日	観光商工課 子育て支援課 まちづくり政策課 健康増進課 総務課
〃 11月30日	水道課 都市計画課 学校教育課 建設課 工事検査(建設課)
平成28年 1月13日	日下部公民館 山梨北中学校 八日市場保育園 山梨市フルーツパーク(株)
〃 1月15日	山梨市商工会 (株)フィッツ 山梨厚生会 (有)みとみ
〃 1月18日	中牧公民館 岩手保育園 (有)ハピネスフレンド
〃 1月20日	牧丘第一小学校 牧丘第三小学校 西保公民館

#### (3) 監査の範囲

平成27年4月1日から平成27年9月30日までに執行された財務事務及び事務事業に関する事項について実施した。

#### (4) 監査の期間

平成27年11月16日から平成28年1月20日

#### (5) 監査の方法

監査を実施するにあたり、通常行なわれている監査手続きに則り、それぞれの事務事業が関係法令などに基づき、適正かつ効率的に執行されているか確認を行なった。例月出納検査での証拠書類の検査に加え、関係諸帳簿との照合、合わせて関係職員からの聞き取りを行なった。

また、事務事業の成果、事務処理手続きが適切に行なわれているかについても監査を実施した。

### 2 監査の結果

各監査対象(各課等)が所管する事務事業について、財務関係事務、事業の執行が適正かつ効率的に行なわれているかを中心に監査を行なった。結果は、関係法令に準拠して執行されており、一部に検討・改善を要する事例も見受けられたが、概ね適正であるものと認められた。

平成27年度は、第1次山梨市総合計画の後期基本計画期間の4年目となる年である。市の将来像として掲げられた「人・地域・自然が奏でる 和みのまち 山梨市」の実現に向け、計画した事務事業を確実に推進し、市民、NPO等と行政とが一体となり、だれもが住んでよかったと言えるまちづくりを進めていく事を要望する。

なお、軽微な指摘事項に対しては、監査時に口頭で指示したところであるが、後述した「検討・要望事項など」は積極的に対応するよう努められたい。

## (1) 一般会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,815,100,000	4,151,491,557	2,286,583,993	59.9
2 地方譲与税	128,000,000	38,466,000	38,466,000	30.1
3 利子割交付金	6,700,000	3,141,000	3,141,000	46.9
4 配当割交付金	20,000,000	4,007,000	4,007,000	20.0
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000,000	0	0	0.0
6 地方消費税交付金	480,000,000	384,394,000	384,394,000	80.1
7 自動車取得税交付金	15,000,000	6,733,000	6,733,000	44.9
8 地方特例交付金	14,000,000	16,262,000	16,262,000	116.2
9 地方交付税	5,740,000,000	5,431,622,000	4,104,882,000	71.5
10 交通安全対策特別交付金	5,000,000	2,217,000	2,217,000	44.3
11 分担金及び負担金	574,132,000	238,595,191	267,416,806	46.6
12 使用料及び手数料	360,589,000	251,884,684	150,201,649	41.7
13 国庫支出金	3,594,810,000	742,141,896	740,168,896	20.6
14 県支出金	2,867,489,700	786,915,956	393,329,532	13.7
15 財産収入	9,635,000	5,645,881	4,905,766	50.9
16 寄附金	21,000,000	73,468,001	72,318,001	344.4
17 繰入金	454,572,000	2,556	2,556	0.0
18 繰越金	682,628,027	1,341,887,555	1,341,887,555	196.6
19 諸収入	305,479,000	71,071,592	62,068,826	20.3
20 市債	3,499,300,000	0	0	0.0
歳入合計	22,603,434,727	13,549,946,869	9,878,985,580	43.7

第1款市税の税目別の内訳は、市民税691,952,952円、固定資産税1,221,079,535円、都市計画税149,810,844円、軽自動車税103,998,588円、市たばこ税111,949,774円などである。

### 監査の結果

歳入に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

大切な自主財源である市税については、アベノミクスの効果による日本経済の回復基調の影響からか、市県民税および法人税の調定金額は前年同時期に比べ、約21,927,000円の増額となった。また、収納実績も若干ではあるが増加しているということである。今後も、人口減少が進む中、税収確保が困難になることが予想されるので、少しでも収納実績が上がるよう、引き続き滞納整理業務のスキルアップに取り組まれない。

寄附金については、ふるさと納税の収入が70,888,001円であった。寄附された方に対しての返礼品（特産品）では果物が人気であるとのことだが、果物が採れる時期以外の寄附に関する周知、募集等を工夫されたい。

◆基金

平成27年9月30日現在の基金の状況は、次のとおりである。

(単位：円)

基金名	金額	備考
財政調整基金	2,763,536,800	
市債管理基金	802,141,571	
地域福祉基金	452,564,000	
土地開発基金	299,154,024	
福祉基金	1,000,000	
国保財政調整基金	63,192,000	
交通・火災災害共済見舞金支払準備基金	54,268,934	
介護保険給付費支払準備基金	46,381,719	
公共施設整備基金	0	
中山間地域農村活性化基金	15,528,749	
若者定住促進支援基金	20,944,007	
地域振興基金	750,000,000	
太陽光発電施設等整備基金	5,605,583	
合計	5,274,317,387	

◆預託金・貸付金

平成27年9月30日現在の預託金及び貸付金の状況は、次のとおりである。

(単位：円)

預託金・貸付金名	金額	備考
農業担い手支援資金貸付金	739,250	
勤労者福利厚生資金預託金	1,182,670	
商工振興資金預託金	89,128,000	
合計	91,049,920	



## ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	188,868,000	100,937,931	53.4
2 総務費	1,817,107,075	693,204,747	38.1
3 民生費	5,165,998,800	1,939,350,465	37.5
4 衛生費	1,865,809,644	614,593,218	32.9
5 労働費	43,240,000	33,076,850	76.5
6 農林水産業費	2,861,633,656	531,501,466	18.6
7 商工費	425,805,000	280,442,365	65.9
8 土木費	4,536,130,085	400,301,220	8.8
9 消防費	731,891,742	488,080,013	66.7
10 教育費	2,685,341,000	665,277,629	24.8
11 災害復旧費	1,140,000	20,420	1.8
12 公債費	2,260,217,000	1,169,164,139	51.7
13 諸支出金	1,053,000	105,167	10.0
14 予備費	19,199,725	0	0.0
歳出合計	22,603,434,727	6,916,055,630	30.6

### 第1款 議会費

予算現額188,868,000円に対し支出済額は100,937,931円で、執行率は53.4%である。

支出済額の主なものは、議員報酬、給与、職員手当である。

#### 監査の結果

議会事務局における財務に関する事務処理は、適正に行なわれているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

特になし。

### 第2款 総務費

予算現額1,817,107,075円に対し支出済額は693,204,747円で、執行率は38.1%である。

支出済額の主なものは、職員給与費284,290,767円、庁内情報化推進事業経費60,974,597円、市営バス運行経費31,796,240円、庁舎等維持管理経費30,552,637円、東山梨行政事務組合負担金21,413,000円、文書法制管理経費15,023,858円などである。

#### 監査の結果

秘書人事課、総務課、財政課、管財課、税務課、市民課、会計課、牧丘支所、三富支所、学校教育課（統計事務関係）における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

## 検討・要望事項など

行財政改革を進めるにあたり、限られた職員数で継続的に行政サービスを提供するためには、職員の一人ひとりが能力を発揮することが不可欠である。今年度から全職員に導入された、人事評価制度を十分に活用し、組織全体の士気および公務能率の向上を図りたい。また、そのためには適切な評価ができるシステムの構築が必要であり、客観性を欠いた恣意的な運用に陥らないよう注意されたい。

電算関連については、マイナンバー制度が施行される中、日本年金機構の個人情報流出事案を受け、インターネットセキュリティの強化や個人情報の取り扱いについて、国の動向を注視しながら、全庁的な対策を検討されたい。

庁舎等維持管理については、本庁舎西館の水回り等が徐々に老朽してきている部分が見受けられる。来庁者の安全確保及び安心して来庁できるよう計画的な整備に努められたい。

## ◆職員

平成27年9月30日現在の課別の職員配置状況は、次のとおりである。（単位：人）

課名	事務吏員	技術吏員	業務員	計	男	女	計
秘書人事課	19	3	1	23	10	13	23
総務課	12			12	11	1	12
まちづくり政策課	7	1	1	9	6	3	9
財政課	9	1		10	10		10
管財課	9	3	2	14	12	2	14
税務課	17			17	13	4	17
市民課	12			12	6	6	12
福祉課	13	2	1	16	9	7	16
子育て支援課	8	2		10	4	6	10
（保育所）		24	3	27	1	26	27
晴風園	2	2	6	10	2	8	10
健康増進課	5	11		16	5	11	16
介護保険課	10	9		19	7	12	19
環境課	11		4	15	14	1	15
観光商工課	17		2	19	17	2	19
農林課	13	3		16	15	1	16
建設課	6	9		15	14	1	15
都市計画課	7	4	1	12	11	1	12
下水道課	3	7		10	9	1	10
会計課	4			4	2	2	4
議会事務局	4			4	3	1	4
水道課	8	8	1	17	16	1	17
学校教育課	7	1		8	6	2	8
（幼稚園）		4	1	5		5	5
（小中学校）		5	6	11		11	11
生涯学習課	18	3	1	22	15	7	22
牧丘支所	8	1	1	10	6	4	10
牧丘教育事務所	1		1	2	1	1	2
三富支所	7	1		8	6	2	8
三富教育事務所				0			0
合計	237	104	32	373	231	142	373

### 第3款 民生費

予算現額5,165,998,800円に対し支出済額は1,939,350,465円で、執行率は37.5%である。支出済額の主なものは、障害者自立支援費(介護等給付・医療費支給・補装具費支給・地域生活支援事業経費) 241,218,593円、生活保護費218,566,978円、児童手当経費178,220,000円、私立保育所運営事業経費168,096,560円、児童扶養手当経費83,355,982円、重度心身障害児・者医療費助成事業経費66,088,454円、子ども医療費助成事業経費70,301,078円などである。

#### 監査の結果

市民課、福祉課、子育て支援課、健康増進課、晴風園における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。なお、公立保育園の八日市場保育園、岩手保育園の監査も行なったが、それぞれ概ね適正に運営されているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

今年度より、生活困窮者自立支援制度が始まり、生活保護に至る前の生活困窮者の相談支援を行っている。9月末現在では、40件の相談があり、そのうち16件は就労支援につながったということである。こうした事業により、生活保護に至る前に自立支援が確立できるよう期待する。

保育園においては、限られた設備の中で、地域の老人施設やNPOなどの協力を得ながら、児童にとってより充実した園生活にするための工夫がみられた。また、児童の食物アレルギーは多岐にわたり、間違いがないように細心の注意を払っている様子もうかがえた。園の外ではあるが、児童の送り迎えの際の道路の横断などにも保護者と連携して安全を確保してもらいたい。

#### ◆保育園

平成27年10月1日現在の園児数の状況は、次のとおりである。(単位：人、%)

保育所名		定員	入所児童数	うち広域保育	入所率
公立	後屋敷保育園	90	84	3	93.3
	岩手保育園	40	32	0	80.0
	山梨保育園	150	135	3	90.0
	八日市場保育園	70	61	3	87.1
	八幡保育園	90	73	1	81.1
	窪平保育園	90	88	1	97.8
	小計	530	473	11	89.2
私立	日下部保育園	120	118	7	98.3
	光明保育園	110	110	7	100.0
	加納岩保育園	135	136	17	100.7
	よい子保育園	45	0	0	0.0
	風の子保育園	90	90	28	100.0
	小計	500	454	59	90.8
合計		1,030	927	70	90.0

#### 第4款 衛生費

予算現額1,865,809,644円に対し支出済額は614,593,218円で、執行率は32.9%である。

支出済額の主なものは、産科医療体制整備事業費73,802,830円、塵芥処理管理経費58,978,276円、ごみ減量化対策経費38,243,942円、東山聖苑負担金37,309,000円、し尿処理事業管理経費27,748,614円、予防接種費23,320,479円、母子保健事業経費9,516,955円などである。

#### 監査の結果

健康増進課、環境課、水道課（簡易水道関係）における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

環境課においては、平成28年1月よりリサイクルステーションの報奨金対象品目を6品目増やし、可燃ごみの減量化を目指すということで、市民への周知を徹底し効果を期待したい。また、品目を増やした分、対象品目がリサイクルステーションに置ききれない地域が出ないよう検討されたい。

市立産科医療体制整備事業については、全国初の公立産婦人科医院の建設ということで、少子高齢化が進む中、また、産科医が減少していく中で、安心して、出産ができる環境を整備するとともに、妊娠時や子育て時の相談等、ソフト面でのケアも引き続き進められたい。

#### ◆可燃ごみ物・不燃ごみ

平成27年9月30日現在の可燃ごみ（山梨地域）、金物、ガラスの収集状況は、次のとおりである。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
可燃ごみ	収集日(日)	26	26	26	27	25	26	156
	収集量(t)	468.57	479.04	478.45	529.06	522.55	497.18	2,974.85
金物	収集日(日)	12	14	14	14	13	14	81
	収集量(t)	3.83	7.06	9.07	8.70	8.58	4.88	42.12
ガラス	収集日(日)	14	13	13	12	13	15	80
	収集量(t)	15.24	13.50	12.72	11.21	14.24	15.62	82.53

(注) 牧丘・三富地域の可燃ごみについては、東山梨環境衛生センターへ搬入されている。

#### ◆し尿処理場

平成27年9月30日現在の生し尿及び浄化槽汚泥の投入状況は、次のとおりである。

	生し尿		浄化槽汚泥		合計	
	台数	量(kl)	台数	量(kl)	台数	量(kl)
平成27年4月	36	59.50	419	703.80	455	763.30
〃 5月	45	74.13	421	716.20	466	790.33
〃 6月	41	68.90	452	759.20	493	828.10
〃 7月	49	81.30	467	789.76	516	871.06
〃 8月	39	63.05	456	755.90	495	818.95
〃 9月	46	77.14	352	590.40	398	667.54
合計	256	424.02	2,567	4,315.26	2,823	4,739.28

(注) バキューム1台の容量は、1.8klである。

◆リサイクルステーション

平成27年9月30日現在のリサイクルステーション（147カ所）の利用状況は、次のとおりである。

品 目	持ち込み量	品 目	持ち込み量
透明ビン (kg)	36,230	新聞紙 (kg)	245,990
茶色ビン (kg)	34,710	雑誌 (kg)	151,785
一升ビン (本)	1,709	牛乳パック (kg)	3,423
ビールビン (本)	2,390	段ボール (kg)	180,960
その他のビン (kg)	13,155	ミックス紙 (kg)	60,200
スチール缶 (kg)	16,766	古着・タオル・シーツ (kg)	5,220
アルミ缶 (kg)	23,160	食品トレイ (kg)	0
ペットボトル (kg)	36,358	その他のプラスチック (kg)	47,975

(注)食品トレイは、その他のプラスチックに含まれている。

◆廃食油

平成27年9月30日現在の廃食油の収集および精製状況は、次のとおりである。

(単位：リットル)

	廃 食 油	
	収集量	※精製量
平成27年4月	1,767.55	1,705.00
〃 5月	1,420.65	1,620.00
〃 6月	1,633.50	1,980.00
〃 7月	1,719.75	1,980.00
〃 8月	1,374.85	1,800.00
〃 9月	1,822.75	1,785.00
合 計	9,739.05	10,870.00

※1回で精製できる量は180リットル

## 第5款 労働費

予算現額43,240,000円に対し支出済額は33,076,850円で、執行率は76.5%である。

支出済額の主なものは、労働福祉費24,194,744円、働く婦人の家管理運営費4,871,733円などである。

### 監査の結果

観光商工課における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

「夢わーく山梨」のエントランスホールにある展示スペースには山梨市の産業をPRするためのものが置かれているが、設置当初のままである。指定管理者と協議をし、現状に適した展示等に努められたい。

## 第6款 農林水産業費

予算現額2,861,633,656円に対し支出済額は531,501,466円で、執行率は18.6%である。

支出済額の主なものは、農業振興費400,190,619円、農林漁業資金償還金24,724,549円、土地改良事業経費23,925,482円などである。

地域別の認定農業者（※1参照）数及び認定農業者等への近代化資金及びスーパーL資金（※2参照）の平成27年中の融資額の平均残高は、次のとおりである。（単位：人、円）

地区名	山梨地域	牧丘地域	三富地域	合計
認定農業者数	169	26	1	196
融資額平均残高	137,717,365	0	0	137,717,365

※1 認定農業者制度は、経営的に収益の向上を目指して、農業者自身が作成した農業経営計画を市が認定し、その計画の達成に向け認定農業者を支援していく制度

※2 スーパーL資金は、農業経営改善計画の認定を受けられた方の自主性と創意工夫を活かした経営改善を、資金面で応援する総合的な資金制度

### 監査の結果

農林課、管財課における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

青年就農給付金補助金など、新規就農者に対し農業が軌道に乗るまで支援する制度があるが、支援が終わった後、軌道に乗ることができたかが重要であるため、支援終了後も経過を注意深く追っていただきたい。

遊休農地に関しては、農地の荒廃が悪化すると買い手や借り手が見つかりにくくなるので、対応を研究されたい。

## 第7款 商工費

予算現額425,805,000円に対し支出済額は280,442,365円で、執行率は65.9%である。

支出済額の主なものは、商工業振興対策経費170,828,000円、道の駅運営管理経費13,434,073円、観光施設維持管理事業経費8,862,951円、観光宣伝事業経費15,202,343円などである。

### 監査の結果

観光商工課における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

山梨市商工振興資金が一本化され2年目となる。利用者は増加しており、中小企業者が融資を受けやすい制度になったと言える。今後も引き続き制度の利用が増えるよう周知に努められたい。

## 第8款 土木費

予算現額4,536,130,085円に対し支出済額は400,301,220円で、執行率は8.8%である。

支出済額の主なものは、道路橋梁費25,644,350円、山梨市駅南地域整備事業費19,184,590円、都市公園管理費13,988,225円、道路建設改良事業経費10,802,602円、市営住宅維持管理経費10,958,834円などである。

繰越事業では、山梨市駅南地域整備事業費25,296,733円、道路橋梁費187,232,680円、野背坂線改良費99,360,000円の執行状況である。

### 監査の結果

建設課、都市計画課、下水道課における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

概算事業費総額約60億円の山梨市駅南北自由通路及び南口広場整備事業については、財源構成が国庫補助金、起債、一般財源で組み立てられる。国の補助は変動することも考えらるので、国の動向を注視し、一般財源の支出抑制に努められたい。

道路橋梁長寿命化については、300を超える橋梁を保全していかなければならない。工事期間は渇水期である11月1日から5月31日までと限られており、経費もかかるので、決められた優先順位に沿って計画的に進められたい。

## 第9款 消防費

予算現額731,891,742円に対し支出済額は488,080,013円で、執行率は66.7%である。

支出済額の主なものは、東山梨消防組合負担金(常備消防負担金)390,160,000円、消防団員等福祉経費(退職報償掛金など)61,201,644円などである。

### 監査の結果

総務課(消防関係)における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

消防団については、女性消防隊が発足し、15名の女性が入隊したということである。消防団員が減少する中、大変心強い。女性の視点から防火防犯活動を進めていただき、より安全安心できる地域となることを期待する。

### ◆消防

平成27年9月30日現在の消防団の現有勢力の状況は、次のとおりである。

	加納岩	日下部	八幡	山梨	日川	後屋敷	岩手	牧丘	三富	機能別 団員	本部	合計
ポンプ自動車(台)	5	4	4	5	0	1	1	5	1	0	0	26
小型動力ポンプ付積載車(台)	1	1	4	1	5	3	3	6	7	0	0	31
小型動力ポンプ(台)	5	4	10	2	5	3	3	11	8	0	0	51
貯水槽(基)	11	15	57	13	3	10	10	103	40	0	0	262
消火栓(基)	109	88	166	99	70	66	15	86	102	0	0	801
火の見やぐら(塔)	5	4	9	8	5	3	4	25	8	0	0	71
団員(人)	110	85	155	120	117	85	44	221	101	3	4	1,045

## 第10款 教育費

予算現額2,685,341,000円に対し支出済額は665,277,629円で、執行率は24.8%である。

支出済額の主なものは、人件費が192,090,702円、給食経費（小学校）83,159,803円、地区公民館運営経費35,607,323円、地区公民館工事請負費が26,620,000円、英語教育推進事業経費13,208,596円などである。

繰越事業では、中学校施設整備事業経費75,255,040円の執行状況である。

### 監査の結果

教育委員会（学校教育課、生涯学習課、牧丘教育事務所、三富教育事務所）における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

なお、山梨北中学校、牧丘第一小学校、牧丘第三小学校、日下部公民館、中牧公民館、西保公民館の監査も行なったが、概ね適正に運営されているものと認められた。

### 検討・要望事項など

学校教育課においては、牧丘第一小学校、牧丘第二小学校、牧丘第三小学校、三富小学校が平成28年4月より統合され、笛川小学校となる。地域によっては、スクールバスにより通学するということが、児童の安全を第一に考えていただきたい。また、保護者や地域住民、教職員と協力し、児童が新しい学校生活に一日でも早く馴染めるよう努められたい。

生涯学習課においては、新市立図書館の設計が固まり、工事が始まった。蔵書数も多くなり、読書人口が増えることを期待する。今後は新しい図書館をどのように経営していくのかソフト面での工夫を考えられたい。

### ◆幼稚園

平成27年10月1日現在の園児数の状況は、次のとおりである。（単位：人）

	3歳児	4歳児	5歳児	合計
つつじ幼稚園	13	25	25	63

### ◆小学校

平成27年10月1日現在の学校別児童数の状況は、次のとおりである。（単位：人）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
加納岩小学校	54	57	53	70	61	55	350
日下部小学校	67	67	67	63	70	76	410
八幡小学校	20	31	24	23	19	20	137
山梨小学校	45	38	38	40	46	45	252
日川小学校	30	32	30	35	43	31	201
後屋敷小学校	37	42	40	36	41	40	236
岩手小学校	7	7	2	7	6	10	39
牧丘第一小学校	24	15	19	18	16	24	116
牧丘第二小学校	2	9	6	2	6	7	32
牧丘第三小学校	0	0	3	2	0	7	12
三富小学校	5	5	6	5	6	9	36
合計	291	303	288	301	314	324	1,821



## ◆中学校

平成27年10月1日現在の学校別生徒数の状況は、次のとおりである。（単位：人）

	1年	2年	3年	合計
山梨南中学校	152	151	162	465
山梨北中学校	136	134	155	425
笛川中学校	38	51	48	137
合計	326	336	365	1,027

### 第11款 災害復旧費

予算現額1,140,000円に対し支出済額は20,420円である。

#### 監査の結果

災害復旧費に関する事務処理は概ね適正に行われているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

特になし。

### 第12款 公債費

予算現額2,260,217,000円に対し支出済額は1,169,164,139円で、執行率は51.7%である。

#### 監査の結果

公債費に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

特になし。

### 第13款 諸支出金

予算現額1,053,000円に対し支出済額は105,167円で、執行率は10.0%である。

#### 監査の結果

諸支出金に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

特になし。

### 第14款 予備費

予算現額19,199,725円に対し支出済額は0円である。

#### 監査の結果

9月30日現在での歳出はなかった。

#### 検討・要望事項など

特になし。

## (2) 国民健康保険特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	1,199,884,000	1,447,522,353	364,656,303	30.4
2 材料及び手数料	401,000	100,000	156,900	39.1
3 国庫支出金	1,095,264,000	621,991,000	619,143,000	56.5
4 療養給付費等交付金	172,079,000	75,041,000	75,041,000	43.6
5 前期高齢者交付金	1,073,357,000	377,991,822	377,991,822	35.2
6 県支出金	246,806,000	4,625,000	0	0.0
7 共同事業交付金	1,124,023,000	472,836,807	472,836,807	42.1
8 財産収入	1,000	207	207	20.7
9 繰入金	308,960,000	0	0	0.0
10 繰越金	23,724,000	119,783,281	119,783,281	504.9
11 諸収入	8,887,000	11,279,393	12,294,801	138.3
歳入合計	5,253,386,000	3,131,170,863	2,041,904,121	38.9

予算現額5,253,386,000円に対し収入済額は2,041,904,121円で、収入率は38.9%である。

収入済額の主なものは、国民健康保険税、国庫支出金、共同事業交付金、前期高齢者交付金である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	68,398,000	25,269,524	36.9
2 保険給付費	3,164,253,000	1,307,151,366	41.3
3 後期高齢者支援金等	587,767,000	211,915,039	36.1
4 前期高齢者納付金等	926,000	151,226	16.3
5 老人保健拠出金	26,000	23,942	92.1
6 介護納付金	265,214,000	102,318,387	38.6
7 共同事業拠出金	1,043,550,000	476,116,915	45.6
8 保健事業費	65,727,000	10,491,926	16.0
9 基金積立金	1,000	0	0.0
10 公債費	18,598,000	0	0.0
11 諸支出金	29,926,000	26,215,197	87.6
12 予備費	9,000,000	0	0.0
歳出合計	5,253,386,000	2,159,653,522	41.1

予算現額5,253,386,000円に対し支出済額は2,159,653,522円で、執行率は41.1%である。

支出済額の主なものは、保険給付費、後期高齢者支援金等、共同事業拠出金である。

## 監査の結果

国民健康保険特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

## 検討・要望事項など

国民健康保険については、慢性的な赤字体質が続くことで、平成30年度には運営主体を市町村から都道府県へと移管し、国から財政的支援があるとの話もある。その中で、保険者努力支援制度を打ち出し、医療費を軽減する努力をしたところには支援が多くなる方法をとるともいわれている。本市は税務課が収納分野を市民課が会計分野を健康増進課が健康対策をしており、3課が関連しているので、医療費軽減へ向けて、連携を密にとられたい。

### (3) 後期高齢者医療特別会計

#### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	275,422,000	131,484,840	47.7
2 使用料及び手数料	11,000	26,100	237.3
3 繰入金	101,801,000	0	0.0
4 繰越金	1,000	828,310	82,831.0
5 諸収入	4,041,000	4,400	0.1
歳入合計	381,276,000	132,343,650	34.7

予算現額381,276,000円に対し収入済額は132,343,650円で、収入率は34.7%である。  
収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料である。

#### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	3,296,000	2,876,143	87.3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	372,687,000	130,000,000	34.9
3 保健事業費	3,518,000	934,603	26.6
4 諸支出金	1,675,000	71,300	4.3
5 予備費	100,000	0	0.0
歳出合計	381,276,000	133,882,046	35.1

予算現額381,276,000円に対し支出済額は133,882,046円で、執行率は35.1%である。  
支出済額の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金である。

#### 監査の結果

後期高齢者医療特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

#### 検討・要望事項など

平成26年度より、保険料のコンビニ納付を可能にし、利用者の利便性を図っている。引き続き収納率が向上するよう努められたい。

#### (4) 交通・火災災害共済事業特別会計

##### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 共済会費収入	13,243,000	12,772,500	12,772,500	96.4
2 繰入金	4,404,000	0	0	0.0
3 諸収入	30,000	11,099	11,099	37.0
歳入合計	17,677,000	12,783,599	12,783,599	72.3

予算現額17,677,000円に対し収入済額は12,783,599円で、収入率は72.3%である。  
収入済額の主なものは、共済会費収入である。

##### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 共済事業費	17,447,000	3,282,950	18.8
2 基金積立金	30,000	11,099	37.0
3 予備費	200,000	0	0.0
歳出合計	17,677,000	3,294,049	18.6

予算現額17,677,000円に対し支出済額は3,294,049円で、執行率は18.6%である。  
支出済額の主なものは、共済事業費(共済見舞金など)である。

##### 監査の結果

交通・火災災害共済事業特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

##### 検討・要望事項など

広報等を活用し、共済への加入促進を図っているが、引き続き加入が増加するよう工夫されたい。

## (5) 下水道事業特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	20,726,000	32,193,814	26,579,210	128.2
2 使用料及び手数料	305,386,000	125,163,272	103,516,621	33.9
3 繰入金	761,572,000	0	0	0.0
4 繰越金	15,721,600	15,720,600	15,720,600	100.0
5 諸収入	6,080,000	2,000	2,000	0.0
6 市債	389,000,000	0	0	0.0
歳入合計	1,498,485,600	173,079,686	145,818,431	9.7

予算現額1,498,485,600円に対し収入済額は173,079,686円で、収入率は9.7%である。  
収入済額の主なものは、使用料及び手数料である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	276,347,000	85,107,000	30.8
2 事業費	483,637,600	99,648,526	20.6
3 公債費	738,201,000	367,445,615	49.8
4 予備費	300,000	0	0.0
歳出合計	1,498,485,600	552,201,141	36.9

予算現額1,498,485,600円に対し支出済額は552,201,141円で、執行率は36.9%である。  
支出済額の主なものは、人件費などの総務費、工事費である事業費、公債費である。

### 監査の結果

下水道事業特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

今年度下水道料金が値上げ改定されたが、その効果が年度の途中なので、十分に見られないと思うので、料金改定の効果を引き続き注視していただきたい。また、平成29年度から公営企業会計へと移行されるということで、円滑に移行できるよう準備されたい。

## (6) 浄化槽事業特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	1,230,000	258,200	63,540	5.2
2 使用料及び手数料	25,974,000	11,683,222	10,021,786	38.6
3 国庫支出金	5,000,000	0	0	0.0
4 繰入金	54,091,000	0	0	0.0
5 繰越金	1,000	0	0	0.0
6 諸収入	202,000	0	0	0.0
7 市債	8,500,000	0	0	0.0
歳入合計	94,998,000	11,941,422	10,085,326	10.6

予算現額94,998,000円に対し収入済額は10,085,326円で、収入率は10.6%である。  
収入済額の主なものは、使用料及び手数料である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	47,193,000	13,323,493	28.2
2 事業費	24,937,000	5,284,373	21.2
3 公債費	22,668,000	11,309,801	49.9
4 予備費	200,000	0	0.0
歳出合計	94,998,000	29,917,667	31.5

予算現額94,998,000円に対し支出済額は29,917,667円で、執行率は31.5%である。  
支出済額の主なものは、人件費などの総務費、工事費である事業費、公債費である。

### 監査の結果

浄化槽事業特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

高齢化や人口減少により、浄化槽事業が計画通り進みにくい状況に加え、経年劣化による施設の修繕も増加傾向であるということで、維持管理費用の確保が必要である。浄化槽の必要性など周知し、市民への普及に努められたい。

## (7) 介護保険特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	678,291,000	347,528,030	317,454,995	46.8
2 分担金及び負担金	940,000	28,700	28,700	3.1
3 使用料及び手数料	80,000	6,100	14,600	18.3
4 国庫支出金	817,336,000	403,068,998	403,068,998	49.3
5 支払基金交付金	895,758,000	393,843,000	393,843,000	44.0
6 県支出金	469,164,000	227,220,000	227,220,000	48.4
7 財産収入	50,000	22,725	22,725	45.5
8 繰入金	548,731,000	0	0	0.0
9 繰越金	974,000	12,912,070	12,912,070	1,325.7
10 諸収入	7,000	901	901	12.9
歳入合計	3,411,331,000	1,384,630,524	1,354,565,989	39.7

予算現額3,411,331,000円に対し収入済額は1,354,565,989円で、収入率は39.7%である。

収入済額の主なものは、保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	142,004,000	70,247,533	49.5
2 保険給付費	3,189,911,000	1,398,005,258	43.8
3 地域支援事業費	60,156,000	26,437,864	43.9
4 基金積立金	17,858,000	23,626	0.1
5 諸支出金	902,000	200,400	22.2
6 予備費	500,000	0	0.0
歳出合計	3,411,331,000	1,494,914,681	43.8

予算現額3,411,331,000円に対し支出済額は1,494,914,681円で、執行率は43.8%である。

支出済額の主なものは、人件費などの総務費、保険給付費、地域支援事業費である。

### 監査の結果

介護保険特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

平成27年4月の改正介護保険法の施行により、介護予防・日常生活支援総合事業へ平成29年度末までに移行される。利用者が混乱しないよう、段階的な説明・周知に努められたい。



## (8) 居宅介護予防支援事業特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 サービス収入	12,283,000	6,165,400	6,165,400	50.2
2 繰入金	8,536,000	0	0	0.0
歳入合計	20,819,000	6,165,400	6,165,400	29.6

予算現額20,819,000円に対し収入済額は6,165,400円で、収入率は29.6%である。  
収入済額の主なものは、サービス収入である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	10,473,000	3,213,746	30.7
2 事業費	10,296,000	4,191,140	40.7
3 予備費	50,000	0	0.0
歳出合計	20,819,000	7,404,886	35.6

予算現額20,819,000円に対し支出済額は7,404,886円で、執行率は35.6%である。  
支出済額の主なものは、人件費などの総務費、居宅サービスなどの事業費である。

### 監査の結果

居宅介護予防支援事業特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

要支援認定者一人ひとりの状態に応じた目標指向型のケアプランを作成してサービス提供へつなげることで、要支援認定者の生活機能の維持・向上、また、生活の質が向上することを期待する。

## (9) 簡易水道事業特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	6,215,000	172,800	172,800	2.8
2 使用料及び手数料	74,937,000	31,093,658	28,437,262	37.9
3 国庫支出金	70,000,000	0	0	0.0
4 寄附金	7,000	0	0	0.0
5 繰入金	288,977,000	0	0	0.0
6 繰越金	1,000	0	0	0.0
7 諸収入	426,000	0	0	0.0
8 市債	178,000,000	0	0	0.0
歳入合計	618,563,000	31,266,458	28,610,062	4.6

予算現額618,563,000円に対し収入済額は28,610,062円で、収入率は4.6%である。

収入済額の主なものは、使用料及び手数料である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	174,704,000	66,811,075	38.2
2 施設整備費	278,554,000	46,050,055	16.5
3 公債費	164,805,000	81,416,404	49.4
4 予備費	500,000	0	0.0
歳出合計	618,563,000	194,277,534	31.4

予算現額618,563,000円に対し支出済額は194,277,534円で、執行率は31.4%である。

支出済額の主なものは、人件費などの総務費、施設整備費、公債費である。

### 監査の結果

簡易水道事業特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

簡易水道統合整備事業により、計画的に水源の安定性の高い峡東地域水道企業団の受水を供給し、安全・安心な水を提供されたい。

## (10) 活性化事業特別会計

### ◆歳入

平成27年9月30日現在の歳入の款別収納状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入率
1 使用料及び手数料	43,253,000	24,145,764	23,063,085	53.3
2 繰入金	36,116,000	0	0	0.0
3 諸収入	10,791,000	6,255,659	6,059,206	56.2
歳入合計	90,160,000	30,401,423	29,122,291	32.3

予算現額90,160,000円に対し収入済額は29,122,291円で、収入率は32.3%である。

収入済額の中で使用料及び手数料23,063,085円の内訳は、花かげの湯使用料13,015,605円、鼓川温泉使用料10,047,480円であった。諸収入は、両施設の売店売上である。

### ◆歳出

平成27年9月30日現在の歳出の款別執行状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 総務費	90,109,000	36,470,796	40.5
2 公債費	1,000	0	0.0
3 予備費	50,000	0	0.0
歳出合計	90,160,000	36,470,796	40.5

予算現額90,160,000円に対し支出済額は36,470,796円で、執行率は40.5%である。

支出済額の総務費の内訳は、花かげの湯管理費温泉施設一般管理費17,113,852円、鼓川温泉管理費温泉施設一般管理費14,810,640円などである。

### 監査の結果

活性化事業特別会計における財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

### 検討・要望事項など

施設使用料収入は昨年同時期に比べ1,349,956円の増収となった。内訳は、花かげの湯が103,115円の増、鼓川温泉が1,246,841円の増である。花かげの湯においては、微増である。鼓川温泉においては、はっきりとした原因はわからないが、雁坂トンネルの通行料が7月1日から11月30日まで無料となったことで、利用者が増えたことが一つの要因として考えられる。引き続き、収入が増えるよう様々な工夫に努められたい。

## (11) 水道事業会計

◎ 平成27年9月30日現在の収益的収入・支出の状況は、次のとおりである。

### ◆収益的収入

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	収入済額	収入率
水道事業収益	674,636,000	277,934,932	41.2
営業収益	571,753,000	277,596,809	48.6
営業外収益	102,883,000	338,123	0.3

予算現額674,636,000円に対し収入済額は277,934,932円で、収入率は41.2%である。

営業収益の内訳は、給水収益(水道使用料)275,456,918円、手数料などのその他の営業収益1,897,000円などである。

営業外収益は、受取利息、配当金及び雑収益である。

### ◆収益的支出

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	支出済額	執行率
水道事業費用	650,948,000	185,794,480	28.5
営業費用	597,903,000	163,065,933	27.3
営業外費用	51,285,000	22,637,438	44.1
予備費	1,000,000	0	0.0
特別損失	760,000	91,109	12.0

予算現額650,948,000円に対し支出済額は185,794,480円で、執行率は28.5%である。

営業費用の内訳は、原水及び給水費(人件費・動力費など)50,869,439円、受水費87,635,520円、受託工事費(人件費・消耗品費など)4,343,048円、総係費(人件費・委託料など)20,217,926円などである。営業外費用は企業債利息22,637,438円、特別損失は過年度損益修正損91,109円である。

◎ 平成27年9月30日現在の資本的収入・支出の状況は、次のとおりである。

### ◆資本的収入

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	収入済額	収入率
資本的収入	138,164,000	7,179,000	5.2
企業債	90,000,000	0	0.0
負担金	8,964,000	4,050,000	45.2
補償工事負担金	39,200,000	3,129,000	8.0

予算現額138,164,000円に対し収入済額は7,179,000円で、収入率は5.2%である。

収入済額は、加入負担金4,050,000円である。

### ◆資本的支出

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	支出済額	執行率
資本的支出	351,640,000	84,957,953	24.2
建設改良費	251,596,000	35,254,648	14.0
企業債償還金	100,044,000	49,703,305	49.7

予算現額351,640,000円に対し支出済額は84,957,953円で、執行率は24.2%である。

建設改良費の内訳は、配水管布設工事費等の営業設備費35,157,880円などである。

## 監査の結果

水道事業会計に係る財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

## 検討・要望事項など

給水人口の減少や節水設備の普及により、収益が減少傾向である。引き続き、有収率の向上を図り、漏水対策を進められたい。

## (12) 病院事業会計

◎ 平成27年9月30日現在の収益的収入・支出の状況は、次のとおりである。

### ◆収益的収入

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	収入済額	収入率
病 院 事 業 収 益	5,065,000	4,506,580	89.0
医 業 外 収 益	5,065,000	4,506,580	89.0

予算現額5,065,000円に対し収入済額は4,506,580円で、収入率は89.0%である。  
医業外収益は一般会計からの補助金及び繰越金、預金利子である。

### ◆収益的支出

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	支出済額	執行率
病 院 事 業 費 用	4,506,000	42,063	0.9
医 業 費 用	4,430,000	0	0.0
医 業 外 費 用	76,000	42,063	55.3

予算現額4,506,000円に対し支出済額は42,063円で、執行率は0.9%である。

◎ 平成27年9月30日現在の資本的収入・支出の状況は、次のとおりである。

### ◆資本的収入

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	収入済額	収入率
資 本 的 収 入	463,000	463,000	100.0
繰 入 資 本 金	463,000	463,000	100.0

予算現額463,000円に対し収入済額は463,000円で、収入率は100%である。

### ◆資本的支出

(単位：円、%、金額は税込)

款 項	予算現額	支出済額	執行率
資 本 的 支 出	735,000	363,225	49.4
企 業 債 償 還 金	735,000	363,225	49.4

予算現額735,000円に対し支出済額は363,225円で、執行率は49.4%である。  
企業債償還金は企業債元金償還金である。

## 監査の結果

病院事業会計に係る財務に関する事務処理は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

## 検討・要望事項など

病院運営（山梨市立牧丘病院）は平成18年4月より指定管理者として、財団法人山梨厚生会が運営している。

平成24年度より在宅療養支援病院（強化型）の施設基準を取得し、在宅医療を中心に地元ニーズに合った医療展開を進めており、更に、平成26年度には在宅連携サポートステーション設置・運営を行っている。病床利用率は平成19年度以降昨年度まで7期連続で70%をクリアしてきたが、平成26年度は68.4%と若干の減少推移となった。こちらは、人口が増えず高齢化が進む地域であることが大きな要因であるが、そんな中、外来患者数は増加しており、本病院の特色である在宅医療への取り組み成果が見られるので、今後も地域ニーズに合った医療の展開を期待する。

## 【財政援助団体等に関する監査】

### <財政援助団体>

#### 1 監査の概要

##### (1) 監査の種類

地方自治法第199条第7項に基づく監査

##### (2) 監査の対象

実施日	団体名
平成27年11月24日	社会福祉法人 山梨市社会福祉協議会

##### (3) 監査の範囲

財政援助に係る出納事務及び関連する事務、業務全般（指定管理者に係る事務を含む）について実施した。

##### (4) 監査の着眼点

- 事業計画と予算書及び決算関係書類が、所管課へ提出した当該事業に係る補助金交付申請書、実績報告書と符合するか。
- 補助金交付申請書の提出、補助金等の請求及び受領は、適時に行なわれているか。
- 事業は、計画書及び交付条件に従って実施され、十分な成果が上がっているか。また、補助金が対象事業以外に流用されていないか。
- 出納関係帳簿の整備、記録は適正に行なわれているか。また、領収書等の証拠書類が適切に整理、保存されているか。

##### (5) 監査対象団体の概要

###### ①事業目的

山梨市における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発展及び活性化により、地域福祉の増進を図ることを目的とする。

###### ②事業内容

###### (1) 法人経営

(2) 地域福祉活動の推進（地域福祉活動事業、ふれあいのまちづくり事業、ボランティア市民活動センター事業、共同募金・歳末たすけあい事業、老人健康福祉センター指定管理事業、児童センター指定管理事業、放課後児童健全育成(学童クラブ)運営受託事業、福祉団体事業)

(3) 福祉サービスの利用支援（日常生活自立支援事業、障害者等相談支援事業、生活福祉資金・社会福祉金庫貸付事業、法人後見人事業）

(4) 在宅福祉サービスの提供（介護保険サービス事業、高齢者地域支援事業、障害者福祉サービス事業、障害者等地域活動支援センター事業）

(5) 各種団体事務局（民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、共同募金会山梨市支会など）の運営と事業の推進

###### ③補助金等の状況

平成26年度の決算状況は、収入が予算額367,205,331円に対し決算額は360,999,872円



(収入率98.3%)、支出が予算額379,345,469円に対し決算額は364,208,539円(執行率96.0%)となっており、収支の差額は△3,208,667円であった。

収入決算額360,999,872円に占める市補助金は、38,069,386円(10.5%)である。主なものは、職員設置補助金18,449,966円、福祉活動専門員補助金6,490,920円、ボランティア活動育成費補助金7,849,000円などである。

公共施設の指定管理者としての管理料収入は、老人健康福祉センター33,868,000円、児童センター12,448,896円で、収入に占める比率は12.8%である。

市からの受託事業の受託金収入は、83,222,611円(23.0%)である。主なものは、学童クラブ運営事業受託金37,115,984円、地域活動支援センター事業受託金11,486,822円、障害者相談支援事業受託金14,608,514円などである。

## 2 監査の結果

補助金・受託金に係る事業は、目的に沿って実施されており、補助金・受託金に係る出納事務処理も概ね適正に行なわれていると認められた。

また、指定管理者として施設運営を行なっている老人健康福祉センター、児童センター、デイサービスセンターについても概ね適正に運営しているものと認められた。

県内の社会福祉協議会の男性職員が資金を横領したとされる問題があったが、チェック機能を充実し、複数の職員が会計業務に携わるなど、不正防止の環境づくりを徹底されたい。

## <出資団体>

### 1 監査の概要

#### (1) 監査の種類

地方自治法第199条第7項に基づく監査

#### (2) 監査の対象

実施日	団体名
平成28年1月13日	山梨市フルーツパーク株式会社
平成28年1月15日	有限会社みとみ

#### (3) 監査の範囲

出資金等に係る出納事務及び関連する事務、業務全般（指定管理者に係る事務を含む）について実施した。

#### (4) 監査の着眼点

- 経営成績及び財政状況
- 収益率及び財務比率。また、人件費の内容及び金額が事業規模に比し適当か否か。
- 出納関係帳簿の整備、記録は適正に行なわれているか。また、領収書等の証拠書類が適切に整理、保存されているか。
- 会計経理及び財産管理は適切に行なわれているか。
- 資金運用が適切に行なわれているか。また、経費節減に取り組んでいるか。

#### (5) 監査対象団体の概要

##### 1. 有限会社みとみ

###### ①事業目的

山梨市三富交流促進センター(道の駅みとみ)で、次の業務を行なっている。

- (1) 山梨市三富交流促進センター(道の駅みとみ)、山梨市及び山梨市が関係する団体所有の公共施設などの管理運営業務
- (2) 国及び県所有の道路施設などの管理運営業務
- (3) 飲食店の経営
- (4) 温泉浴場施設及び旅館の経営、管理
- (5) 工芸品、民芸品及び農林畜産物などの物産品の製造・販売・宅配・展示・研究開発、販売・技術指導
- (6) 駐車場、スポーツ施設、遊戯施設、博物館・美術館等文化教育施設の管理運営
- (7) 煙草、郵便切手、医薬品、医薬部外品、食料品、清涼飲料水、衣料品、新聞、書籍、米穀、玩具、日用雑貨品及び土産品の販売
- (8) 酒類の製造販売
- (9) 観光情報の提供、観光案内並びに各種イベントの企画、実施及び後援
- (10) 旅行業
- (11) コンビニエンスストアの経営

- (12)労働者派遣事業
- (13)不動産の売買、賃貸、仲介、管理業
- (14)土木建築工事業
- (15)自動車の修理業務
- (16)ガソリンスタンドの経営
- (17)レンタカー業
- (18)一般乗合旅客自動車運送業及びタクシー営業
- (19)通信提供サービス
- (20)生命保険の募集に関する業務
- (21)損害保険代理業
- (22)産業廃棄物処理業
- (23)古物の売買業
- (24)前各号に附帯関連する一切の業務

## ②出資金等の状況

資本金3,000,000円の全額が、山梨市の出資額である。

## ③経営状況（売上高内訳千円単位）

第14期（平成26年3月1日～平成27年2月28日）の決算報告書における経営状況は、次のとおりである。

営業損益については、売上高117,848,169円である。内訳は売店売上57,209千円、軽食売上11,129千円、釣り場売上7,737千円、自動販売機売上3,028千円である。売上原価は74,211,296円（商品材料仕入れ費用など）であり、販売費及び一般管理費は57,287,682円で13,650,809円の営業損失であった。営業外収益13,446,311円（道の駅ほか指定管理料、受取利息）であり、経常利益は770,304円の損失となっている。

なお、法人税等充当額を加算した当期利益は841,304円となり、当期末の繰越損失額は13,092,378円である。

## 2. 山梨市フルーツパーク株式会社

### ①事業目的

山梨市総合営農指導拠点施設フルーツセンターの管理運営を市から受託し、山梨市や県内の特産品を広く紹介するための展示販売施設である物産館、果実・野菜等を生産者が直接消費者に宣伝・販売を行なう交流の場であるファーマーズマーケット、足湯、日帰り温泉施設「赤松の湯ぷくぷく」を設置して、農業振興と合わせて観光振興を推進している。

### ②事業内容

- (1)特産品の販売
- (2)特産品の販売・宣伝を目的とする万葉うたまつり、秩父はんじょう博などの各種イベントへの参加
- (3)ロードトレインの運行
- (4)足湯の運営
- (5)日帰り温泉施設「赤松の湯ぷくぷく」を株式会社日食へ賃貸借し運営
- (6)山梨市農地いきいき特区内での農業経営

### ③出資金等の状況

資本金33,500,000円のうち、山梨市の出資額は24,000,000円(71.6%)である。

日帰り温泉施設「赤松の湯ぷくぷく」の建設資金としての借入金に対し、300,000,000円を限度として山梨市が債務保証を行なっている。

### ④経営状況

第25期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の決算報告書における経営状況は、次のとおりである。

営業損益については、売上高324,891,155円である。内訳は、売店等売上93,202,094円、賃貸料収入14,603,983円、管理受託収入207,825,005円等である。なお、売店等売上の主なものは、売店売上83,970,529円、ロードトレイン売上6,947,685円、足湯売上1,047,407円である。この金額から、売上原価55,986,096円(主なものは商品の仕入れ費用)、販売費・一般管理費258,410,388円を引いた10,494,671円が営業利益である。

営業利益に受取利息などの営業外収益455,158円を加え、この金額から支払利息など営業外費用397,161円を引いた10,552,668円が経常利益である。これに特別利益である補助金1,650,000円を加え、法人税等充当額2,878,600円を引いた9,324,068円が当期純利益であった。

前期繰越利益93,127,323円に当期純利益9,324,068円を足した102,451,391円が当期の繰越利益剰余金となっている。

なお、「赤松の湯ぷくぷく」に関する実質長期借入金残高は、70,000,000円となっている。

## 2 監査の結果

市の出資団体に係る事務事業は、各団体の設立目的に沿って運営されており、概ね適正に処理されているものと認められた。

有限会社みとみについては、前期10月に支配人が代わられ、接遇の向上や道の駅みとみの冬期休業など経費の削減を始めたことで、経常損失金額をマイナス770,304円とし、前期に比べ6,261,360円減らしたことは評価できる。今後は、今ある設備の中でどのように他と差別化を図り、集客を増やすのか期待する。

山梨市フルーツパーク株式会社については、トロピカル温室を廃止し、屋内型遊具施設に改装したことにより、県内の子供連れのファミリーや保育園等の遠足が増加したが、県外の観光客が激減し、お土産などの物品売り上げに影響が出てしまった。しかし、経費節減や事業の工夫を施し、前期に比べ来園者は増加し、売上高は増額することができたことは評価できる。

## < 指定管理者 >

### 1 監査の概要

#### (1) 監査の種類

地方自治法第199条第7項に基づく監査

#### (2) 監査の対象

実施日	施設名	団体名
平成28年1月15日	夢わーく山梨	山梨市商工会
	山梨市民総合体育館 屋内温水プール 牧丘B&G海洋センター	株式会社フィッツ
	山梨市立牧丘病院	財団法人山梨厚生会
平成28年1月18日	山梨市三富デイサービスセンター	有限会社ハピネスフレンド

#### (3) 監査の範囲

指定管理業務全般について実施した。

#### (4) 監査の着眼点

- 施設は関係法令の定めるところにより適切に管理されているか。
- 協定等に基づく義務の履行は適切に行なわれているか。

#### (5) 監査対象団体の概要

##### 1. 財団法人 山梨厚生会

###### ①指定期間

平成23年4月1日～平成28年3月31日までの5年間

###### ②指定管理業務

指定管理業務は、次の業務を行なっている。

- (1) 病院における診療及び検診に関する業務
- (2) 病院に係る使用料及び手数料に関する業務
- (3) 病院の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (4) 上記の業務に掲げるもののほか、市長が定める業務

###### ③運営状況

平成26年度は、収入総額575,420,135円に対し支出総額513,289,695円で62,130,440円の黒字であったが、損益計算ベースでは、赤字となっている。

平成24年度からの在宅療養支援病院（強化型）の施設基準を取得したことに続き、平成26年度は在宅連携サポートステーション設置・運営し、在宅医療の提供に向けた相談・調整を行い、在宅医療の更なる強化に努めている。

## 2. 株式会社フィッツ

### ①指定期間

平成21年4月1日～平成24年3月31日までの3年間

平成24年4月1日～平成29年3月31日までの5年間

### ②指定管理業務

指定管理業務は、次の業務を行なっている。

- (1)管理施設の利用の許可に関する業務
- (2)管理施設の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3)管理施設等の利用に係る使用料の徴収に関する業務
- (4)管理施設を設置する趣旨に沿った事業に関する業務
- (5)上記の業務に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

### ③運営状況

指定管理者となった株式会社フィッツは、公共団体からの運営受託経験も豊富であり、指定管理者となった1年目から収支の改善が見られた。

平成26年度は、収入総額98,193,057円に対し支出総額95,436,738円で2,756,319円の黒字であった。

## 3. 有限会社ハピネスフレンド

### ①指定期間

平成22年4月1日～平成28年3月31日までの5年間

### ②指定管理業務

指定管理業務は、次の業務を行なっている。

- (1)生活指導に関すること
- (2)日常生活動作訓練に関すること
- (3)養護に関すること
- (4)健康チェックに関すること
- (5)送迎サービスに関すること
- (6)入浴サービスに関すること
- (7)給食サービスに関すること
- (8)上記に掲げるもののほか、設置の目的を達成するために必要な業務

### ③運営状況

指定管理者となった有限会社ハピネスフレンドは、平成9年度からデイサービスの一部業務を受託、平成14年度からは全運営を受託し、長期にわたり豊富な経験がある。平成26年度は、収入総額28,720,880円に対し、支出総額27,204,443円で1,516,437円の黒字であった。

## 4. 山梨市商工会

### ①指定期間

平成22年4月1日～平成25年3月31日までの3年間

平成25年4月1日～平成30年3月31日までの5年間

## ②指定管理業務

指定管理業務は、次の業務を行なっている。

- (1)管理施設の利用の許可に関する業務
- (2)管理施設の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3)管理施設等の利用に係る使用料の徴収に関する業務
- (4)管理施設を設置する趣旨に沿った事業に関する業務
- (5)上記の業務に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

## ③運営状況

指定管理者となった山梨市商工会は、会員数約800名の組織で、地域の経済の活性化に貢献するとともに、併せて社会一般の福祉の増進に資することを基本理念としている。

指定管理者2期目の2年目である平成26年度は、収入総額13,609,948円に対し支出総額12,665,725円で944,223円の黒字であった。

## 2 監査の結果

協定書に基づく指定管理業務は、概ね適正に行なわれているものと認められた。

(財)山梨厚生会については、平成26年度の病床利用率68.4% (5.4ポイント減)、一日平均在院患者数は20.5人 (1.7人減) などいずれも平成25年度を下回る状況となった。

一方、外来患者数は16,742人 (149人増)、一日平均外来患者数は56.9人 (0.5人増) であり平成25年度を上回った。過疎が進む地域に適した医療の展開を進めており、今後も地域ニーズ沿ったサービスを期待したい。

(株)フィッツについては、平成22年度以降、利用料・利用者が増加してしていたが、平成25年度は、大雪の影響もありプールの利用者の減少が見られた。平成26年度に関しては、前期と比較するとプール利用者は横ばい、または、やや減少傾向にあるが、全体的には増加しており、収入も増加している。これは、スポーツ施設にもかかわらず、書初めやウクレレ教室など文化面との融合した事業やカヌーやカローリングといった他では体験できないニュースポーツ等の取入れなど自主事業の工夫によるものであり、期待できる。今後は、利用者の安全を確保するために、施設の老朽した箇所を担当課と協議し、計画的に効率よく整備できるよう努められたい。

(有)ハピネスフレンドについては、平成26年度は収入が28,720,880円に対し、支出合計が、27,204,443円であり、前期に続き黒字 (1,516,437円) であった。健康時にはデイサービスは意識されないことが多いと思うが、いざ利用が必要となったときに身近に施設があることは地域住民からしてみるとありがたいことだと思うので、それを見越した周知などの営業活動に努められたい。

山梨市商工会については、夢わーくの利用料収入は平成25年度に比べ2.39%の減となった。施設の老朽化が著しい箇所もあるため、担当課との協議をし、利用者の安全面の確保を進められたい。また、現在、市民会館の改修工事により、一時的に夢わーくの利用が増加しているが、市民会館改修後の反動に柔軟に対応できるよう考えられたい。